

教育委員会だより

第41号 (令和7年1月～4月)

発行者

池田町・養基組合教育委員会

池田町六之井1468-1

tel. 0585-45-3111 fax. 0585-45-8314

e-mail yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp

新年度の始まりに当たって

教育長 高橋利行

今年はいよいよ入学式を桜が祝福してくれました。肌寒い日が続きましたが、おかげで子どもたちの門出に桜が言葉通り花を添えてくれました。令和7年度が子どもたちにとって心に残る良い1年となることを願っています。

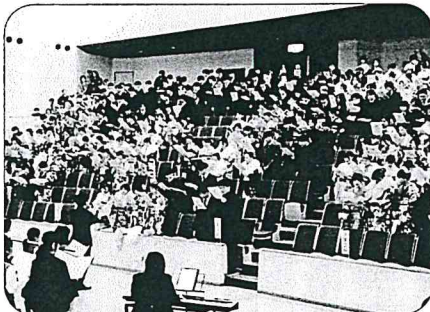
先日「2025年度 池田町子ども会育成協議会総会」に出席しました。午後7時30分からの会議でした。家庭をお持ちの方にとっては出にくい時間でしたが、子ども会の役員の方々80名近くにお集まりいただき盛大な会となりました。多くの方々に子どもたちの面倒を見ていただいている事に感謝申し上げます。当日は4つの団体が会長から表彰されました。①地域のお祭りを大切に活動をしていただいた東地区白鳥子ども会②季節ごとの行事をいろいろ工夫していただいた東地区六之井第2子ども会③多世代での交流を大切にしていた八幡地区深南子ども会④地域の方々と協力した手作りの活動をしていただいた八幡地区市橋子ども会。以上それぞれに工夫された活動です。子どもが減っていく中、各子ども会が知恵を出していただき、地域の人々も巻き込んで活動していただきました。子どもたちにとって良い体験の機会となりました。ありがたうございました。子どもの教育は、学校が担うことはもちろんですが、家庭教育や子ども会活動のような社会教育がどうしても必要です。多くの地域の皆様が子ども

もに声を掛けていただくことは子どもにとって貴重な体験となります。今年度も皆様には子どもたちに関わっていただき、子どもたちの成長にお力添えしていただく事をお願いします。

令和6年度二十歳を祝う会開催

令和6年度二十歳を祝う会が1月12日、池田町中央公民館大ホールで行われ、式典には、新たに二十歳の節目を迎えた262人が出席しました。当日は、天候にも恵まれ、スーツ姿や色とりどりの晴れ着に身を包み、懐かしい同級生との再会であちこちで輪ができました。中学生だった頃に戻ったかのように話をしたり、写真を撮り合ったりする姿が多数見られました。

式典の司会進行は、当時生徒会長の中井泰さんが行い、竹中町長の式辞では「皆さん、行動を起こした後悔よりも行動を起こさなかった後悔の方が大きいことを是非、胸にとどめていただいて様々なことにチャレンジしていただきたい。また、人に喜びを与え続けることが皆さんにとっての喜びになるように。そんな人生をこれから歩んでいただきたい」とメッセージを贈りました。



二十歳代表の日野旭さんが「二十歳という年齢は、法的にも社会的にも大人として責任が求められる年です。こ

れからは一層自分に厳しく、周囲に対しても思いやりのある行動を心掛け、常に成長していくことを誓います。また、社会に貢献できる人間として、挑戦し続ける覚悟をもっていきたいと考えています」と二十歳の誓いを力強く述べ、式典を終りました。

式典後は同窓会を行い、恩師を囲んで昔話をしたり、現在の報告をしたりして、成長して大人になった自分を見せたいました。また、友人同士や仲の良いグループでの写真撮影をしたり、久しぶりの再会で話が盛り上がったたり、会場内は終始笑顔で溢れていました。

第2回初任者研修会を開催しました

12月17日に初任者研修会が開催され、初任者教員7名が参加しました。

はじめに、教育長より

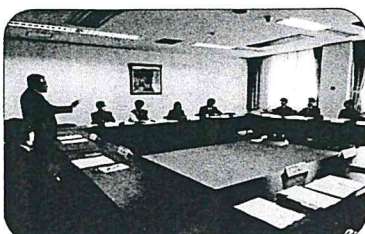
・教育基本法の「自己の崇高な使命を自覚し、絶えず研究と修養に励み、・・・」の条文をもとに教材研究を一層大切にしてほしい。

・岐阜県教育振興基本計画よりウェルビーイングについて

・池田町スポーツ振興協議会の話から池田町教育について

の講話がありました。

その後、初任の先生方から、9ヶ月を振り返っての成果と課題発表があり、教



育委員との意見交換が行われました。先生方の発表からは、各自の成果と課題を明確にし、そこから更に今後の目標を立てて前向きに取り組もうとされていることが伝わってきました。教育委員からは、それぞれの立場や経験に基づいた初任者への励ましの言葉を贈りました。

午後はサンビレッジ国際医療福祉専門学校や福祉関連施設の見学と町内巡回視察を行いました。

今後一層の活躍を期待しています。

郡教育委員会連絡協議会研修会への参加

11月25日に郡内の教育委員会を対象とした研修会を池田町で開催し、サンビレッジ国際医療福祉専門学校、極小美術館、アピ株式会社池田工場で視察研修を行いました。

サンビレッジ国際医療福祉専門学校では、藤吉校長のあいさつ後、1年生の介護実習記録のまとめと2年生の手話の授業を見学しました。日本人だけでなく外国人の生徒も多く、共に学ぶ姿が印象的でした。



介護現場で働く卒業生や技能実習生の事例報告では入所者の小さな変化に気付くことや他者の痛みを自分事としてとらえ気持ちを汲んで接することに心がけていることがうかがえました。

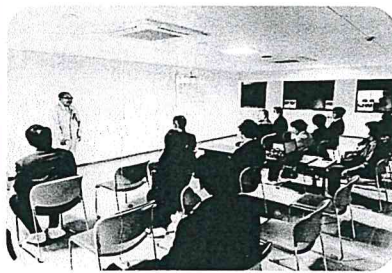
小林名誉校長の講話では外国人と共に生き、地域を作り上げていく取組を聞き、多様性の時代を生きる上で、地域社会として相互理解を深めることについて学ぶことができました。

極小美術館は現代美術の作品を鑑賞できる美術館ですが、入

館は無料で作品の販売もありません。これは、美術館代表である長澤氏の、少しでも多くの作家の作品発表の場となることで作家のステップアップにつながるようという思いによるもので、美術のあり方への深い信念と情熱を感じることができました。

アピ株式会社池田工場では、健康補助食品の製造過程を見学しました。委託者ブランドの製品を製造し納品するOEMメーカーとして、衛生管理をはじめ、生産体制や品質管理など、総合力の高さとそれを維持することへの誇りを感じることができました。

学ぶということ、また、学びから得られたことを発信すること、そして地域社会の発展に活かしていくということについて広く考えることができました。



温知小 西濃地区最優秀賞受賞

令和6年度西濃地区学校図書館教育賞で温知小が最優秀賞を受賞されました。

・児童が心惹かれて来館できる多様な工夫が入口になされている。

・本に関連する新聞記事が近くに置いてあるなど、調べ学習がしやすい配置になっている。

・何より図書委員会が中心となりキャンペーンを企画し、児童主体で図書館を運営していることが素晴らしい。

等の理由で、西濃地区で一校だけの受賞でした。おめでとうございます。

八幡小 県優秀賞受賞

令和6年度岐阜県ふるさと教育表彰で八幡小が優秀賞を受賞されました。

・「川の恵みを学ぶ」「米づくり」「菊づくり」と地域の環境資源をテーマに年間を通して学習を行っている。その際、ハリヨを守る会、区長会、菊ボランティア等多くの地域の方から直接学びながら、体験を通して学んでいる。

・地域の一員である自覚や「ふるさと八幡」を大切に思う気持ちを育むことができる素晴らしい教育である。等の評価を受け、岐阜県で「優秀賞」を受賞しました。おめでとうございます。

池田町総合教育会議を行いました

1月10日、池田町総合教育会議を行いました。早田清宏氏(三重県教育委員会事務局次長)を講師に迎え、『これからの地域創生に資する学校のあり方』について考えました。

早田氏には、以前、文科省から出向されていた時に、池田町で実施した地方創生事業の取組をご指導いただいた経緯があり、池田町の実情を踏まえた話を聞くことができました。

今後の児童生徒数の推移を予想した時、学校の小規模化に伴う諸課題が顕在化することは明らかです。しかし、少子化に対応した活力ある学校づくりを目指すことが、町の課題解決や活性化にも繋がり、地域創生に資することであることを他県の事例から学びました。

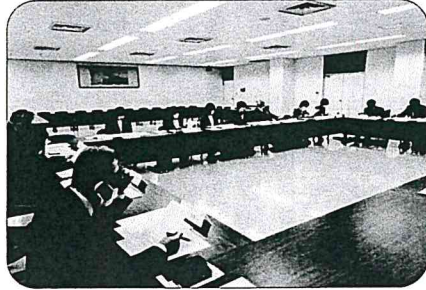
最後の意見交換で、学校の諸課題を解決する時には、

学ぶ児童生徒の視点、保護者の視点に立つて考えることが大切であることを再確認し、有意義な会議となりました。

南部校長会との合同会議を開催しました

3月11日、本年度2回目の合同会議を開催しました。各学校から本年度の評価と反省について報告されましたので、主な内容の一部を紹介します。

- ・学校のボランティアに参加する子が増えてきた。一方で、地域での活動に参加する子を増やしたい。
- ・通信機器を使ってゲームをする子が増えている。
- ・読書離れが進んでいるので、音読を強化する。
- ・学力向上を最重要課題として取り組んでいく。
- ・自己肯定感を高めるために、自分のよさに気づかせる取組を継続したい。
- ・短い昼休みではあるが、外で遊ぶ生徒が出てきた。
- ・学校側の願いや指導の困難さを共有できた有意義な時間でした。



令和6年度卒業式を行いました

桜の蕾が膨らみ始めた春の良き日、池田中学校3月7日、各小学校3月25日に卒業式が行われ、中学校225

名、温知小78名、池田小52名、宮地小18名、八幡小61名、養基小37名(含む揖斐川町)の児童生徒が卒業しました。
卒業おめでとうございます。

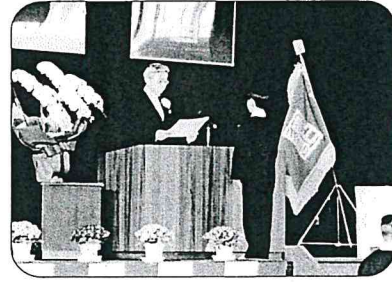
池田小



温知小



池田中



養基小



八幡小

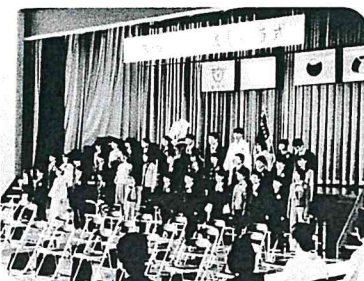


宮地小

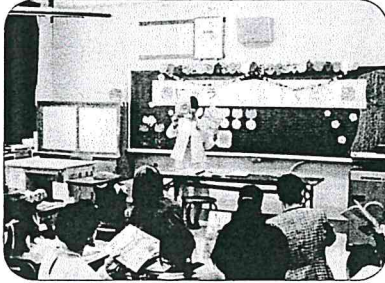
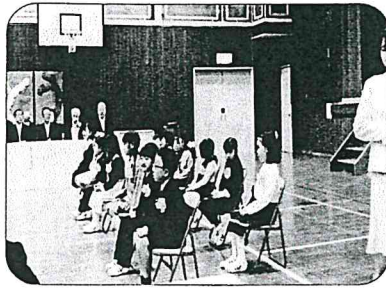


令和7年度入学式を行いました

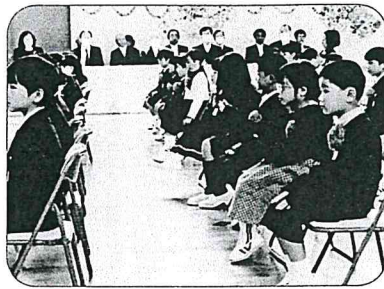
4月7日、満開の校庭の桜に迎えられ、池田中学校では午後から、各小学校では午前中に各小学校で入学式が行



宮地小



池田小

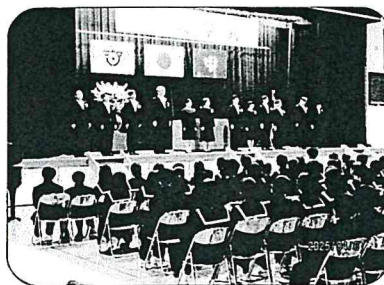
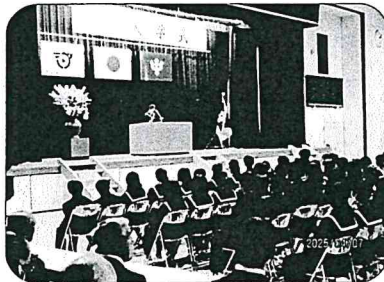


温知小

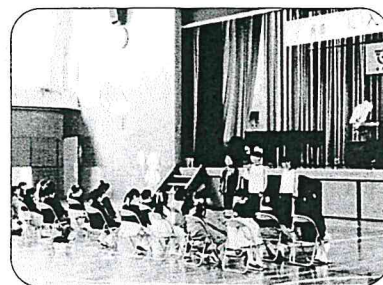
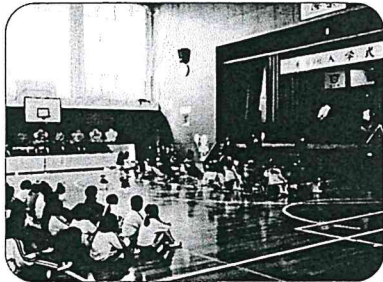


われ、中学校234名、温知小49名、池田小31名、宮地小13名、八幡小42名、養基小21名(含む揖斐川町)の児童生徒が入学しました。
ご入学おめでとうございます。

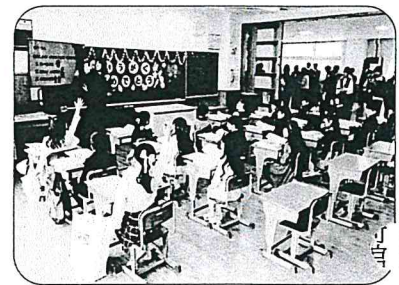
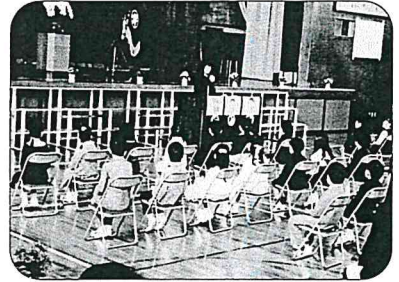
池田中



養基小



八幡小



ご入学
おめでとう
ございます

編集後記

今春は思いがけない暑い日もありましたが、例年になく寒さが続き、桜の開花は丁度新年度を迎える時期でした。入学式でも各校の校庭は桜が満開となり、新入生入学を祝福しているようでした。

新緑の季節となり、新しい環境での緊張感もほぐれ落ち着いて学校生活を送っています。

それぞれの学校では、卒業式、入学式でもマスク着用の児童生徒はほとんど見られず、感動的な合唱も披露されました。しかし、昨年度もコロナやインフルエンザ感染症が広がった時期がありました。また、地球温暖化から地球沸騰化に移行したとも言われ、今年の夏も猛暑が予想されます。感染症対策とともに、熱中症対策も行い、安心安全な生活を送れるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

今年度も教育委員会の活動がよりよく伝わるような発行を目指しますので、本日よりについて、お気付きの点があれば、お知らせください。編集担当：林 啓子・勝野 茂優

教育委員会の主な活動報告

令和7年1月～4月

日 付	活 動	場 所
1月10日	池田町総合教育会議	庁舎会議室
10日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎会議室
12日	池田町二十歳を祝う会	池田町中央公民館
2月3日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎会議室
3月7日	池田中学校卒業式	池田中学校
11日	南部校長会・教育委員会合同会議	庁舎会議室
11日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎会議室
25日	小学校卒業式	各小学校
28日	池田町総合教育会議	庁舎会議室
4月1日	町教職員着任式	池田町中央公民館
7日	小学校・中学校入学式	中学校・各小学校
11日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎会議室
11日	教育委員会だより編集会議	庁舎会議室
28日	南部校長会・教育委員会合同会議	庁舎会議室